

## H22年度からの小編成部門出場可能団体決定の流れについて

東北吹奏楽連盟事務局  
H21.12.5確認

### 1 変更点

中学校小編成の部（現行25名以内 部員数制限なし）

→来年度から25名以内（前年度1・2年生部員数が原則20名以内）

高等学校小編成の部（現行25名以内 部員数制限なし）

→来年度から30名以内（前年度1・2年生部員数が原則25名以内）

### 2 小編成部門出場可能団体決定の流れ

前年度10月下旬 東北吹連から各県に部員数調査の依頼

11月初旬 各県連盟から各地区連盟に調査の依頼

11月中旬 各地区連盟からアコン開催文書と共に学校長宛に人数報告書送付

11月末日 各団体から各地区吹連へ報告。すぐに県吹連に報告

12月冬理事会

各県からの一覧表を東北事務局でまとめて理事会に報告

理事会にて次年度小編成部門出場可能団体を決定

12月下旬までに各県事務局から各地区連盟へ周知して各団体へ

小編成部門に参加できない団体は次年度の選曲を行う。

1月中 課題曲の購入手続きを各団体毎に行う。

2月 課題曲到着 練習開始

※ここで各団体からの個別の嘆願や質問は各県理事会等で審議し、各県理事長が判断を下す。

当該年度4月下旬 東北の理事会で各県理事長から特例や原則を越えた人数で許可した事案について報告。

4月下旬 東北吹連から各県に部員数調査依頼

5月初旬 各県連盟から各地区連盟に調査の依頼

中旬 各地区連盟から名簿作成のデータ提出と共に学校長宛に人数報告書送付

5月末日 各団体から各地区吹連へ報告。すぐに県吹連に報告

6月初旬 各県から一覧表を東北事務局へ報告

※ここで新年度1年生部員が極端に少なくなった「小編成に参加資格のない団体」の特例について各県理事会等で審議し、各県理事長が判断を下す。

6月下旬までに特例を希望する小編成部門出場可能団体を決定して通知

※ここでの特例については冬の理事会で各県理事長が報告する

### 3 特例と認められる状況について

①11月末日での調査段階において

- ・1・2年部員数は制限人数をわずかに超えているが、生徒指導上退部させられない生徒を登録している。但し「在籍しているのに活動していない部員」は認めない。

②12月以降から3月までの間において

- ・転出生徒が出たために1・2年生部員数が制限人数以内になってしまった。
- ・退部生徒が出たために

③4月から5月末日までにおいて

- ・新2・3年生部員数が制限人数を越えていたのだが新1年生が極端に少なく、総部員数が小編成部門制限人数以下になってしまった。

### 4 違反した場合の罰則や対応について ・ ・ ・ 今後必要な事例が増えれば検討する。